

| | | | | | | | | | | | | | |
|-----------------|--------|-----------------|---|------|-----|-------|--------|---------|---|----------------|---------|------|-------|
| 科目区分 | 専門教育科目 | 授業科目名 | 保育実習指導Ⅱ | | | 科目コード | 26Y505 | 担当者 | 織田 芳人、本村 弥寿子、中村 浩美、船勢 肇、野田 章子、山中 慶子、三原 ミヨ子、小槻 智彩、宮崎 美緒子 | | | 担当形態 | オムニバス |
| 対象学科・コース | 幼児教育学科 | 配当年次 | 2年次 | 開講学期 | 春学期 | 単位数 | 1 | 必修・選択の別 | 選択 | 免許・資格要件 | 保育士選択必修 | | |
| 授業形態 | 演習 | 履修条件 | 入学時から本科目履修開始までの通算GPAが1.20未満の者は、原則として、本科目を履修することができない。 | | | | | | 教育職員免許法施行規則に定める科目区分等 | 科目区分 | | | |
| 実務の経験を有する教員担当科目 | | 実務の経験内容及び科目との関連 | | | | | | | | 科目に含めることが必要な事項 | | | |

| | | | |
|-------|--|--------------------------|-------------------------------|
| 授業の主題 | 保育実習の意義・目的・内容・姿勢を理解し、実習計画、実践、記録、評価の方法や内容について、保育実習Ⅰの内容を踏まえて学習する。また実習における自己課題を明確にし、実習後の自己評価を行い、新たな課題や学習目標を明確にする。 | 課題等への対応 (フィードバックの方法等) | 各教員が授業後に提出物の内容に応じて対応する。 |
| 授業の方法 | 学外実習に向けて必要な知識や記録方法などを講義やグループ・ディスカッション、グループ・ワークで学ぶ。また、実習姿勢はロールプレイなどの実技を通して修得する。 | アクティブ・ラーニングの実施方法 | グループ・ディスカッション、グループ・ワーク、ロールプレイ |

| 回数 | 授業計画 | 事前・事後学修 | 回数 | 授業計画 | 事前・事後学修 | |
|-----|----------------------|------------------------------|------|------------------|------------------------------|----------|
| 第1回 | 保育実習園へのオリエンテーションについて | 実習ガイド・実習の手引きを熟読し、本実習の内容を理解する | 第9回 | 保育実習の課題作成 | 保育実習における課題について理解する | |
| 第2回 | 保育技術実践（名札づくり1） | 実習に必要な製作物について理解を深める | 第10回 | 保育所オリエンテーション（訪問） | 保育所への事前訪問を行う際の注意事項について理解を深める | |
| 第3回 | 保育技術実践（名札づくり2） | 実習に必要な製作物について理解を深める | 第11回 | 保育所オリエンテーション（訪問） | 保育所への事前訪問を行う際の注意事項について理解を深める | |
| 第4回 | 保育技術実践（指導計画案） | 指導計画案の作成手順について理解を深める | 第12回 | 保育実習 個別事前指導 | 保育実習について各教員の説明を受けながら理解を深める | |
| 第5回 | 保育技術実践（子どもの音楽） | 音楽遊びについて理解を深める | 第13回 | 保育実習 個別事後指導 | 保育実習の内容等について振り返りを行う | |
| 第6回 | 保育所長講演会 | 実習ガイドで保育施設についての予習／講演後レポート提出 | 第14回 | 施設実習意見交換会 | 施設実習の記録を振り返り、情報を整理しておく | |
| 第7回 | 卒業生講演会 | 講演内容と感想をレポートにまとめる | 第15回 | 保育実習意見交換会 | 保育実習の記録を振り返り、情報を整理しておく | |
| 第8回 | 保育実習全体指導 | 保育実習での注意事項等について理解を深める | | | 事前・事後学修時間 (分／授業1回) | 45分／授業1回 |

| | | | |
|---------------------|--|------------|--|
| 教科書 [書名／著者名／出版社] | 教育・保育実習の手引き、これからの時代の保育者用養成・実習ガイド／大田啓友・渋谷行成・鈴木美枝子・田澤里喜編著／中央法規 | 受講生へのメッセージ | 実習では実際の保育現場で保育者として子どもたちの前に立ち、保育を実践しなければなりません。そのためには、事前に学び、身につけておくことがたくさんあります。子どもたちの尊い命を守り育む仕事に就くという覚悟をもって、しっかり学んでください。 |
| 参考書 [書名／著者名／出版社] | なし | | |

